

美咲町
DE
暮らす

移住・定住

生活の不便さも
趣味の一環として
楽しんでます

このまちに出会い このまちで暮らす 理由は・・・

全国で古民家を探している時に美咲町と出会いました。
何度も美咲町に通う間に美しい棚田の景観や移り行く四季に惹かれ、
移住を決断しました。生活に不便を感じることもありますが、
趣味の一環として生活を楽しんでいます。

■移住のきっかけ
先に移住した先輩から物件を紹介し
てもらった。
何度も通ううちに古民家の魅力に惹
かれどんどん好きになっていった。

美咲町の魅力！

米や果物がおいしい。
景観もきれい。
ご年配の方と話す機会が多く、
知らないことを教えてくれるの
で楽しい。

高木 一真さん（美咲町和田北）
彩さん

山あいにある人気のバン屋
「ココベリ」と一棟貸しの宿「Oto」
を経営。平成 18 年に美咲町に移住。

新たに町内で創業をする場合の補助制度

■事業所開設に係る経費や設備費などを補助しています。【上限 100 万円、補助率 50%】

美咲町
空き家バンク

町内にある空き家の有効活用を通じて、定住を促進し、空き家の売却又は賃貸を希望
する所有者と空き家の購入や賃貸を希望する方とのマッチングを支援する制度です。
移住定住相談窓口・空き家相談窓口（空き家対策相談員） 美咲町役場 地域みらい課 TEL 0868-66-1191



空き家を活用する場合の補助制度

- 購入補助【購入費用の 1/5 以内、上限 30 万円】
- 改修補助 ①対象経費の 2/3 以内、上限 60 万円
（町内事業者で工事する場合 100 万円）
②自分で改修する場合は原材料費の
4/5 以内、上限 60 万円
- 引っ越し費用補助【対象経費の 1/2、上限 10 万円】
- 片付け費用補助 【対象経費の 1/2、上限 10 万円】

家を建てる場合の補助制度

- 分譲地等購入補助
基本補助額 5 千円／3.3 ㎡
町内業者に発注・建築する場合 1 万円／3.3 ㎡
- 新築木造住宅の建築補助
条件：①岡山県産木材を 70% 以上使用し新築
②町内の製材業者の木材を使用又は
町内の建築業者が施工 補助額：最大 80 万円

峯 ゆりあさん（美咲町打穴上）

平成 31 年に東京から美咲町へ移住。
令和元年 12 月から 3 年間、美咲町
地域おこし協力隊として活動。



特産品のブドウを首都圏に向けて PR す
るうちにその魅力に惹かれ、ブドウ農家
として就農しました。

美咲町のブドウ生産量：約 3 6 5 トン
販売額：約 5 億円（令和 5 年度）

美咲町は
新しいチャレンジを
実現できるまち

西山 裕也さん（美咲町打穴里）

平成 30 年に妻の故郷である
美咲町へ移住し、
車の整備士からブドウ農家に転身。



移住にあたり自分で新しいことにチャレンジ
したいと思い、美咲町で盛んなブドウ栽培を
始めました。家族との時間が確保できるとこ
ろが気に入っています。

美咲町 DE 暮らす

大橋 佳奈さん（美咲町大井和西）

令和 4 年 4 月から 3 年間、美咲町地
域おこし協力隊に従事。地域コー
ディネーターや棚田再興プロジェクトを
担当し、大井和地域で活動。



棚田の魅力を伝えようと、保全活動や棚田に親し
んであらうためのイベントなどを実施しています。

棚田の風景を
農業を通じて
守り続けることが使命

美咲町
MISAKI TOWN

宮尾 廣実さん（美咲町大井和西）

宮尾農場代表。大井和西の農業
生産者。大井和西で生まれ
アメリカで農業を学ぶ。



「つなぐ棚田遺産」である大井和西の棚田の美しい風
景を守り続けることが使命だと思っています。令和 6
年には宮中行事「新嘗祭」に丹精込めて栽培した棚田
米を献納できたことが嬉しいです。